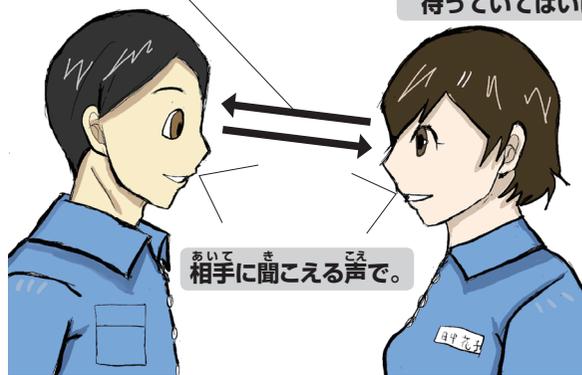


# 技能実習生活に必ず役立つ「気持ちのよいあいさつ」は

公益財団法人日中技能者交流センター 特任講師 増山ちとせ  
イラスト：リオ輔

大切なことは相手を見ること。



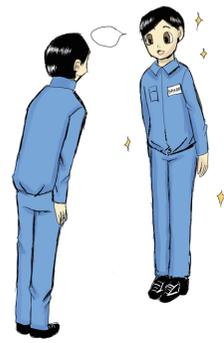
自分から先にあいさつ。  
待ってはいけません。

みなさんは、毎日の生活で会社に入った時、仕事が終わって退社する時あいさつをしていますね。人間関係はあいさつからはじまると言われています。挨拶の「挨拶」には心を開く、「挨拶」には相手に近づく、という意味があります。みなさんから「心を開いて」、会社の方へ近づくことが挨拶です。ここで最も大切なことは、2つあります。1つは自分から先にあいさつをするということです。先手必勝です。

2つ目は相手の方に聞こえる声であいさつをすることです。気持ちのよい（感じのよい）あいさつは、3つのことを気をつけましょう！

- ①表情は笑顔で、あいさつする人の目を見ます。（アイコンタクト）
- ②声は、あいさつする方に聞こえる声（プラス笑顔で笑声になります）
- ③態度です。（あいさつする人の姿勢や動作など）

○良いあいさつ○



あいさつにはポイントがあります。

- ◎あ…明るく、明るい声（笑顔）
  - ◎い…いつも（どのようなときにも）
  - ◎さ…さきに、誰よりも自分から先に
  - ◎つ…つづけて（プラス一言）
- （注）あいさつにはおじぎも一緒になります。

実習生のあいさつは、会社の方も見えています。作業しながらのあいさつはやってはいけないあいさつです。あいさつをする方を見なかったり、小さな声でのあいさつは、相手の方に失礼です。

×悪いあいさつ×



また、あいさつ言葉を言わずに「どうも」で済ませたり、無表情でのあいさつもよくないです。

- <あいさつ言葉>
- ・おはようございます。
  - ・お世話になります。
  - ・ありがとうございます。
  - ・失礼いたします。

みなさんはあいさつと、「はい」という返事も大切です。このあいさつがしっかりできると会社の方に可愛がられ、仕事がしやすくなります。今回は「態度・表情」がテーマです。次回は「態度・表情」がテーマです。次回「態度・表情」がテーマです。楽しみに…。